

# 化学療法プロトコール・レジメン登録用紙

登録プロトコール名	Pmab+FOLFIRI
診療科	外科
申請者名	原 豊
適応	大腸癌
登録年月日	2023.06.26

抗がん剤名称	投与経路	標準投与量
ベクティビックス	div	6 mg/kg
イリノテカン	div	150 mg/m <sup>2</sup>
レボホリナート	div	200 mg/m <sup>2</sup>
フルオロウラシル(bolus)	div(全開)	400 mg/m <sup>2</sup>
フルオロウラシル	civ	2400 mg/m <sup>2</sup>

承認	承認	承認
委員長	副委員長	事務局

## 投与スケジュール：2週間毎投与

投与順	Rp	経路・時間	投与スケジュール																												
			-1	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
①	アプレピタントカプセル(1日目 125mg、2・3日目 80mg)	p.o		●	●	●																									
③	血管確保用 生食 100mL	div		●																											
④	グラニセトンバッグ3mg/50mL + デキサート6.6mg	div 15min		●																											
⑤	ベクティビックス(6mg/kg) + 生食100mL [全量100mL] (1回投与量として1,000mgを超える場合は、全量150mLとし 90分以上かけて点滴静注)	div ※60min		●																											
⑥	フラッシュ用 生食 50mL	div		●																											
⑦	⑦⑧同時に イリノテカン(150mg/m <sup>2</sup> ) + 5%ブドウ糖液 250mL	div 2hr		●																											
⑧	⑦⑧同時に レボホリナート(200mg/m <sup>2</sup> ) + 5%ブドウ糖液 250mL	div 2hr		●																											
⑨	⑦⑧終了後、全開で フルオロウラシル(400mg/m <sup>2</sup> ) + 生食 100mL	div 全開		●																											
⑩	インフューザーより 5mL/hr フルオロウラシル(2400mg/m <sup>2</sup> ) + 生食 [全量 230mL]	civ 46hr		●																											

※Rp.5: 輸液セットは [ SA-PNF320NM ] を使用(蛋白質透過性のフィルター(0.2または0.22μm)を使用)

開始予定日 あり    年    月    日    なし